

三綱領 【自主自律】進取の気象を涵養する 【質実剛健】好学の気風を養成する 【師弟同行】敬愛の美風を育成する



同窓会だより

第24号

令和元年8月



■発行／熊本県立鹿本高等学校同窓会 〒861-0532 熊本県山鹿市鹿校通三丁目5番1号 TEL.0968-44-5101 FAX.0968-44-6899
 ホームページ／<http://sakura1.higo.ed.jp/sh/kamotosh/> Eメール／kamoto-h@pref.kumamoto.lg.jp ■印刷／株式会社トライ

新たな第一歩を踏み出した

鹿本高校



鹿本高校同窓会会長
中嶋憲正

(昭和四十四年鹿本高卒 山鹿市長)

平成から令和へと新しい時代の幕開けを迎え、会員の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申上げます。

平素は、本会の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、今日の少子化の進行により、地方の公立高校の運営が大変厳しい状況にある中で、伝統ある鹿本高校の未来を築くために、熱い思いと愛情をもつて、質の高い教育活動を実践されている瀬口校長はじめ教職員の先生方に深甚なる敬意を表します。

さて、「昨年は本校関係者のご支援とご協力により、創立120周年・統合50年の記念行事を無事に終えることができ、本校も新たな歴史を刻むための一歩を踏み出しました。

今年4月からは、探究型学習に重点を置いた「みらい創造科」(グローバル探究コース、スポーツ健康科学コース)が新設され、生徒が自ら見つけた課題の解決に向けて主体的に取り組む授業が展開されています。

本会は、その取り組みに少しであります。このように、在校生の学業や部活動での活躍はもとより、同窓生

の各界における功績は、本校の卒業生であることに自信と誇りを与えてくれるものであります。

本校の精神的な象徴でもある「不動岩」は、さざれ石(細石)で形成されていると言われております。学校づくりに例えるならば、一つひとつの小さな石は、それぞれが先生、生徒、保護者、同窓生であり、

それが強い絆で結びつき、大きな巣(学校)となるものであります。

これからも本会は、未来に向かって大きく羽ばたかんとする在校生をしっかりと支援し、母校とともに力強く前進してまいりますので、

会員の皆様の更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶といたします。

「21世紀を拓く、より質の高い学び」の具現化を目指します。



校長瀬口和弘

同窓会の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

また、皆様方には、日頃から本校の教育活動を支えて頂いていることに対し、心から感謝申し上げます。

今年度、未来を志向し、社会の変化に対応するために、普通科・普通科体育コースをさらに発展させた新学科「みらい創造科」(グローバル探究コース・スポーツ健康科学コース)を設置しました。

大学への進路保障を基本に据えながら、従来の「知識を記憶する」という学習方法から脱皮して、「自分の頭で考え、豊かな表現のできる」授業を実践します。各教科で学んだ基礎的な知識・技能を活用し、自ら見つけた課題の解決に向けて主体的に取り組む「探

1 第一希望の夢を実現させる
2 大学入試改革を見据えた
3 主体的に学び、他者と協働して

学校教育目標の達成に向け、学習・進路指導の充実
教科指導の研究
課題に立ち向かう力の育成



4 「みらい創造科」におけるより高度な探究活動の展開の4点を重点目標に掲げ、質の高い教育活動を行っています。
 また、教職員一同、主体的・対話的で深い学びをめざし、魅力ある授業を開催する中で、これらの授業を通じて、これからの時代に求められる「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」等の育成に取り組むとともに、これからも良き伝統を大切にしながら新たな歴史を創る担い手として、学業だけでなく部活動や様々な学校行事などを通して社会の中で信頼される生徒を育てたいと思います。

特に、「みらい創造科」を中心とした様々な研究活動等を通して、日本の科学技術を担うリーダーや世界で活躍する人材を育てたいと思います。
 特に、「みらい創造科」を中心とした様々な研究活動等を通して、日本の科学技術を担うリーダーや世界で活躍する人材を育成したいと大きな夢を膨らませています。
 草創期の精神のもと、生徒たちの澆刺として自由闊達な気風を尊重しながら、さらに大きく飛躍するため、教職員と生徒、保護者、同窓会の皆様と一丸となって、個性を磨き、自信と誇りをもって社会に貢献できる人材の育成を図ることをめざします。
 本年度もこれまで以上に本校の教育活動への御理解と御支援・御協力をよろしくお願ひいたします。

リオデジヤネイロ・パラリンピックのゴールボール女子で、日本代表キヤブテンとして活躍された、同窓生の浦田理恵さん(平成7年卒・南関町出身・福岡市在住)が、6月14日に母校の後輩に向けて「自分らしくキラキラ生きる」と題して講演。「自分で自分の限界を決めないで」とエールを送られました。

浦田さんは鹿本高校を卒業後、進学して教師を目指していた20歳の頃に急激に視力が低下し、ほとんど見えなくなつたとのこと。当時のことを振り返つて、とても不安でどう自分がいて、でも親や周囲には病気のことを知られたくなくて、見えるふりをしてごまかしていた時期もあったそうです。

しかし、勇気を振り絞つて事情をお母さんに打ち明けて、優しい言葉に救われたことを理恵さんの言葉で語られました。



鹿本高校同窓会だより
リオデジヤネイロ・パラリンピックのゴールボール女子で、日本代表キヤブテンとして活躍された、同窓生の浦田理恵さん(平成7年卒・南関町出身・福岡市在住)が、6月14日に母校の後輩に向けて「自分らしくキラキラ生きる」と題して講演。「自分で自分の限界を決めないで」とエールを送られました。

浦田さんは鹿本高校を卒業後、進学して教師を目指していた20歳の頃に急激に視力が低下し、ほとんど見えなくなつたとのこと。当時のことを振り返つて、とても不安でどう自分がいて、でも親や周囲には病気のことを知られたくなくて、見えるふりをしてごまかしていた時期もあったそうです。

しかし、勇気を振り絞つて事情をお母さんに打ち明けて、優しい言葉に救われたことを理恵さんの言葉で語られました。

「限界決めず、夢かなえて!」 浦田理恵さん凱旋講演

ルと出会い、さらに前向きになつていろいろなことに挑戦して頑張れました。「壁にぶつかったときこそ、ある意味チャンス。あきらめずに夢を叶えた」と鹿本高校生を激励されました。

自分に与えられた壁だといってそれを乗り越えてキラキラと輝く浦田理恵さんの姿は、生徒、職員、同窓生や地域の方々みんなに元気と勇気とパワーを与える素晴らしいものでした。浦田さん、ありがとうございました。

皆様からのご寄付 ありがとうございました!

在校生のために有意義に使わせていただいております。



寄付金合計(H29年~H31年3月末) **4,624,767円**
支出合計(1万円以下切り捨て) **3,630,000円**

鹿本高校キャップ



学習ルーム(不動・樟蔭)整備



タブレット端末機



野外指令台



オリジナルグッズ

屋外指令台 50,000円
キャップ(全校生1,000個) 680,000円
タブレット端末機(10台) 380,000円
学習ルーム整備 1,090,000円

鹿高博物館整備 200,000円
オープンキャンパス支援等 380,000円
その他(周年行事費等) 850,000円

同窓会では今後も在校生支援を積極的に行いたいと考えています。
引き続きのご寄付を何卒よろしくお願ひいたします。

◆平成30年度表彰◆

陸上競技部

- 第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会熊本県予選大会:八代
男子 走幅跳6位 内田将樹 6m67
- 秩父宮賜杯第71回全国高等学校対校陸上競技選手権
南九州地区予選大会:熊本
男子 走幅跳 内田将樹
- 熊本県高等学校新人陸上競技大会
男子 4x400mリレー3位(川野・渕上・福井・豊田) 3分26秒33
- 全九州高等学校新人陸上競技大会
男子 4x400mリレー(福井・渕上・川野・豊田)

柔道部

●熊本県高校総体(山鹿市総合体育館)

- 男子団体 3位
男子個人 73kg級 富永雄大(3年)準優勝(九州大会出場)
81kg級 荒牧優斗(3年)準優勝(九州大会出場)
81kg級 奥村伊亘(3年)3位
90kg級 西田壮汰(3年)3位

●九州ジュニア体重別熊本県予選会(八代市総合体育館)

- 男子個人 73kg級 富永雄大(3年)優勝(九州大会出場)
90kg級 西田壮汰(3年)3位
90kg級 平山拓巳(3年)3位

●全九州高等学校体育大会(鹿児島県鹿児島市)

- 男子個人 73kg級 富永雄大(3年)ベスト8
81kg級 荒牧優斗(3年)ベスト8

●九州ジュニア体重別選手権(福岡武道館)

- 男子個人 73kg級 富永雄大(3年)ベスト8

●県下高校1年生大会(山鹿市総合体育館)

- 男子個人 73kg級 奥村俊紀(1年)優勝
73kg級 田上知歩(1年)準優勝
73kg級 奥村尊世(1年)3位

●九州プロック国体(鹿児島県鹿児島市)

- 少年男子 熊本県代表(次鋒) 富永雄大(3年)
熊本県代表(中堅) 平山拓巳(3年)

●県下高校柔道大会(山鹿市総合体育館)

- 男子個人 73kg級 奥村俊紀(1年)3位

●全国高校選手権大会熊本県大会(八代市総合体育館)

- 男子個人 66kg級 村瀬和麻(2年)3位

剣道部

- 県下高校剣道大会 男子団体3位
- 全国高校選抜剣道大会熊本県予選 男子団体2位(全国大会出場)
- 全国高校選抜剣道大会 男子団体出場

水泳部

- 熊本県高校総体
3年 原美沙紀 100m平泳ぎ8位(九州大会出場)
1年 渡邊茉衣 200m個人メドレー3位(九州大会出場)
- 熊本県高校新人水泳大会
2年 代々遼耶 50m自由形4位(九州大会出場)
100m自由形5位(九州大会出場)
1年 渡邊茉衣 100mバタフライ2位(九州大会出場)
200m自由形6位(九州大会出場)

ダンス部

- 第69回熊本県高等学校ダンス発表会 優秀賞

百人一首競技かるた部

- 第30回熊本県高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた大会
(源平戦の部)
優勝 鹿本A 富田・樋木・森・梅田
準優勝 鹿本B 福島・高永・藤田・米ヶ田
- 第40回全国高校選手権大会熊本県代表選考会
優勝 主将:富田・副将:樋木・三将:森・四将:福島・五将:梅田・六将:高永・七将:藤田・八将:平井
- 第40回全国高等学校小倉百人一首かるた競技選手権大会
団体戦 ベスト8
主将:富田・副将:樋木・三将:森・四将:梅田・五将:福島・六将:高永・七将:平井・八将:米ヶ田
個人戦 D級優勝:松尾彩花(1年)・B級4位:梅田響貴(3年)・C級4位:山崎里菜(2年)・D級4位:松山旺夏(3年)・渕上晶未(2年)
- 第42回全国高等学校総合文化祭長野大会 4位
副将:富田大登(3年)・三将:樋木優多佳(3年)・四将:森卓命(3年)・五将:梅田響貴(3年)・六将:福島嵩人(3年)
- 第2回全九州高等学校小倉百人一首かるた競技大会熊本県予選 優勝
主将:米ヶ田・副将:平井・三将:山崎・四将:田島・五将:藤田・六将:渕上・七将:松尾・八将:古家

- 第2回全九州高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門
鹿児島大会 3位

主将:米ヶ田・副将:山崎・三将:平井・四将:田島・五将:藤田・六将:松尾・七将:渕上・八将:古江

- 第40回熊本県高等学校小倉百人一首かるた競技大会(源平戦)
最優秀賞 Aチーム(米ヶ田・藤田・渕上・松尾)
優秀賞 Bチーム(山崎・平井・田島・古家)

写真部

- 熊本県高等学校文化連盟写真専門部春季写真コンテスト 入選
2年 森彩花「雨ニモ負ケズ」
- 熊本県高等学校文化連盟写真専門部前期写真コンテスト 入選
2年 川口和花「森の番人」
- 熊本県高等学校文化連盟写真専門部後期写真コンテスト 入選
2年 森川明日美「柔と剛」

美術部

- 第20回熊本県高等学校写生大会
【入選】1年4組 石井珠希
- 第42回九州青年美術公募展
【奨励賞受賞】1年2組 清水南「ヘデラ」F50号 アクリル絵の具

書道部

- 四国大学 第47回全国高校書道展
特選 2年6組 池田奈穂
- 第54回熊本県高等学校書道展
奨励賞 2年6組 中島遙風
- 第20回日中友好熊本県書道展
特選 3年3組 岡山真子
特選 3年5組 長野朋佳

合唱部(クールサンク)

- 平成30年度熊本県合唱コンクール 金賞
- 第42回全国高等学校総合文化祭(長野県) 出場 文化連盟賞
- 第73回九州合唱コンクール 銀賞
- 第43回全国高等学校総合文化祭県代表選考会 金賞
- 第43回全国高等学校総合文化祭(佐賀県) 県代表決定

平成30年度 鹿本高等学校「同窓会賞」受賞者

平成30年度 鹿本高等学校「同窓会賞」受賞者

学術優秀賞 西川 真琴さん

理解力が高く、非常に真摯な努力家であるため、1年次より優秀な成績を収めた。特に数学・英語を得意としており、寸暇を惜しんで学習に励む姿は他の模範となった。常に向上心を持って努力できる意志の強さを持ち合わせており、3年間継続して努力を積み重ねた。

责任感も強く、日々の清掃活動や係の仕事等も確実に最後まで行うため、多くの仕事を任せられる。クラスで学習合宿を行った際は、食事の準備や片付けを周囲と協力しながら進んで行い、円滑な進行に貢献した。穏やかな性格で常に笑顔で周囲と接することができ、何より学習に対する姿勢が他の模範となるものであるため、周囲からの信頼も厚く、質問していくクラスメイトに親身になって教える姿をよく見かけた。家庭思いで自立心が強く、自己管理も徹底しており、入学以来無欠席を継続した。

書道部に所属し、初心者ながら日々の練習に懸命に励んだ。練習時間一杯集中して黙々と書き続けて技術を向上させ、熊本県高等学校書道展奨励賞をはじめ、様々な書道展で受賞することができた。文化祭では、他の部員と協力しながら見事な作品展示を行った。校内外各所に作品が常設されるまでに上達した。書道を通して培った集中力は学習面でも發揮されており、学習と書道を見事に両立させることもできた。一度目標を定めたら粘り強くその実現に向けて努力する姿勢は顕著だった。

また募金活動や保育ボランティア、小学生対象宿泊体験のボランティア等に、部活動や学習の合間に縫つて積極的に参加した。幅広い年齢層の方と接し、目上の人は礼儀正しく、子ども相手には同じ目線で交流することができ、持ち前のコミュニケーション能力の高さにさらに磨きをかけることができた。

体育栄誉賞 富永 雄大さん

友達への心配りを忘れない優しさを持つている。人の意見に流されることなく、自分なりによく考えて行動することができる。学習面では自分の課題を分析し、その克服に向けて努力する姿勢が見られた。

部活動では柔道部に所属し、全国大会出場を目指すに、仲間と切磋琢磨し、意欲的に稽古に取り組んだ。

主な柔道大会実績

2年次	県下高校柔道大会73kg級優勝 团体3位
3年次	全国高校柔道選手権大会73kg級優勝 団体3位
○第38回熊本県高等学校柔道選手権大会出場	全国高校柔道選手権大会73kg級優勝 団体3位
○第39回九州地区高等学校柔道選手権大会出場	九州高校総体柔道競技73kg級2位 団体3位
○第40回全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた競技大会ベスト8	九州高校総体柔道競技73kg級出場

文化栄誉賞 総木 優多佳さん

素直で眞面目な生徒である。学習面では、部活動との両立を実践し、数多くの大会や遠征中も空き時間を利用して学習に励み好成績を収め、模範となる生徒である。進学後も百人一首の競技力向上を目指している。

主な百人一首かるた競技大会実績

○第28回熊本県高等学校小倉百人一首かるた大会優勝	3年次 全国高校柔道選手権大会73kg級優勝 団体3位
○第38回熊本県高等学校柔道選手権大会出場	全国高校柔道選手権大会73kg級優勝 団体3位
○第39回九州地区高等学校柔道選手権大会出場	九州高校総体柔道競技73kg級2位 団体3位
○第40回全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた競技大会ベスト8	九州高校総体柔道競技73kg級出場

社会奉仕賞 德丸 あゆみさん

1年次より毎日自分で弁当づくりをして登校し、2年次に山鹿市商工会議所から「親孝行賞」を受け賞した。また数多くのボランティア活動を熱心に参加し、特に山鹿中学校サマースクールでの学習支援は中学生への学習指導を通じて、「教える」と喜びを感じ将来の職業観へと繋げ、小学校教師となり、人権啓発のボランティアにも積極的に参加した。介護老人施設でのボランティアでは、要介護者との接し方を学び、施設職員の方に手本を仰ぎながら信頼関係づくりを経験していく中で、人権に対する意識が高まるきっかけとなり、人権啓発のボランティアでは感覚が持てる。学習面では、コツコツと地道に取り組み好成績を収めた。また、周囲の様子に気配りできる生徒である。また基本的な生活習慣が確立しており、毎日自分で弁当作りをして登校する姿は好感が持てる。学習面では、コツコツと地道に取り組み好成績を収めた。また、3年間出欠統計係として、出欠簿の管理を担当業務の補佐を行った。

鹿本高校同窓会員数

(平成31年3月31日現在)

近年の進路状況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
国公立大学	42	56	38	28	27
私立大学	144	126	106	107	122
短期大学	10	12	6	9	8
看護学校	6	4	7	7	6
専門学校	39	39	34	48	35
公務員等	19	23	22	22	33

校名	学科等	男	女	合計
旧鹿本高等学校		7,986	1,827	9,813
尋常中学済々賀城北分賀		107	0	107
鹿本中学校		4,435	0	4,435
鹿本高等学校	普通科	2,907	1,760	4,667
	農業科	239	17	256
	定時制	25	50	75
	電気科	131	0	131
	機械科	142	0	142
	計	3,444	1,827	5,271

校名	学科等	男	女	合計
山鹿高等学校		3,606	8,749	12,355
山鹿高等女学校		0	4,201	4,201
山鹿高等女学校	(実科)	0	127	127
	(併設中学校)	0	594	594
山鹿高等学校	普通科	3,271	3,279	6,550
	工業科	45	0	45
	商業科	290	548	838
	計	3,606	3,827	7,433
鹿本高等学校		10,681	9,314	19,995
鹿本高等学校	普通科	10,681	9,314	19,995
	総計	22,273	19,890	42,163

今年も盛況のうちに同窓会総会が開催されますこと、心よりお喜び申し上げます。

昨年の同窓会に同級生100人余りが集まりましたがあらためて卒業後の37年間を鹿本高校同窓会に繋げる工夫を感じました。創立120周年を誇る鹿本高校同窓会なのに、卒業後の関係性が希薄で、情報発信の力が不足しています。この課題を皆で知恵を出し合って解決することが、すべての発展に繋がります。特に地縁も血縁もなに遠方で暮らす仲間にとつて、同

決してあります。

この指とま



令和元年(2019)年度 鹿本高等学校同窓会役員名簿

H31.4.1～R2.3.31

職名	氏名	卒業校	卒業年
会長	中嶋 憲正	鹿本	昭44
副会長	中村幸史郎	山鹿	昭43
副会長	隈部 宗英	鹿本	昭44
副会長	島田 裕子	鹿本	昭45
副会長	服部 香代	鹿本	昭55
副会長	早田 順一	鹿本	昭60
事務局長	林 昌也	鹿本	昭52
監事	小松 大祐	鹿本	昭46
監事	大木 勤也	鹿本	昭51
顧問	井上 尊文	旧鹿本	昭26
顧問	瀬口 和弘	学校長	

各地区理事

山鹿支部長	阪梨 健	鹿本	昭54
菊池支部長	泉田栄一朗	鹿本	昭52
鹿北支部長	阿部 一行	鹿本	昭49
菊鹿支部長	丸山 信敏	鹿本	昭49
鹿本支部長	本田 賢生	鹿本	昭55
鹿央支部長	佐伯 邦彦	鹿本	昭47
植木支部長	緒方由紀夫	鹿本	昭51
七城支部長	赤星 公紀	旧鹿本	昭42
三加和支部長	陶山三千也	鹿本	昭50
菊水支部長	吉田 収	鹿本	昭51

各支部の事務局(ご案内)

〈東京鹿本高校同窓会〉

会長	大林 廣光	山鹿	昭32
副会長	宮部 健吉	旧鹿本	昭42
事務局長	眞崎 伸也	鹿本	昭51

〈関西不動会〉

会長	橋本 邦彦	鹿本	昭46
事務局長	鍼田 保智	鹿本	昭57

〈福岡不動会〉

会長	月足 博	山鹿	昭39
事務局長	永田 政信	旧鹿本	昭42

〈熊本不動会〉

会長	東 大弼	旧鹿本	昭34
副会長	星子 三郎	旧鹿本	昭41
副会長	中原 憲一	旧鹿本	昭41
事務局長	河村 久幸	鹿本	昭44

編集雑感

葉月盛夏お見舞い申し上げます。
改元の年、令和元年に「みらい創造科」が新設されました。同窓会としても期待と希望をもって迎えたい。そんな思いを自習室の個別学習机の寄贈という形で六月に実現しました。
(自習室は「不動」「樟蔭」と名付けました。)
また、総合体育大会や総合文化祭で多くの好成績を残してくれました。(剣道部のインターハイ出場、百人一首競技かるた部の全国大会出場など)学業や文化活動、スポーツに一生懸命に励む現役生にエールを送るとともに同窓会として出来る限りの支援を約束したいと思います。

事務局長 林 昌也

同窓会に参加して思うこと

平成30年度鹿本高校同窓会担当学年代表
14期生・昭和57年鹿本高校卒

山崎 寿雄

今年も盛況のうちに同窓会総会が開催されますこと、心よりお喜び申し上げます。

昨年の同窓会に同級生100人余りが集まりましたが、あらためて卒業後の37年間を鹿本高校同窓会に繋げる工夫が感じました。創立120周年を誇る鹿本高校同窓会なのに、卒業後の関係性が希薄で、情報発信の力が不足しています。この課題を皆で知恵を出し合って解決することが、すべての発展に繋がります。特に地縁も血縁もなに遠方で暮らす仲間にとつて、同

窓会は故郷を感じさせる大切な場所のひとつだと思います。

本日の山の日同窓会は、久しぶりに懐かしい顔が見られる有意義な会です。今年も何人に再会できるか楽しみに参加します。

同級生

よ、近いうちに57卒の同級会をやりますよ。賛同者

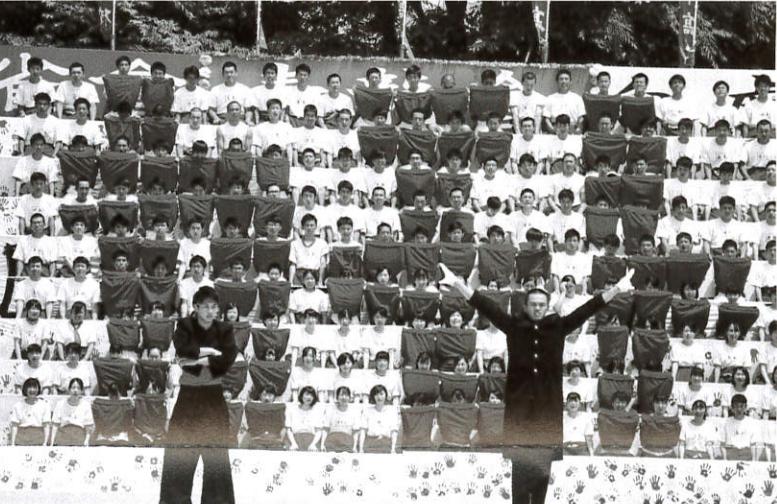
この指とま

平成20年に櫻を組んでの応援席を廃止して約10年。今年は基だけだったが復活を遂げ、素晴らしいパフォーマンスを見せてくれた。

私も40年前にあの櫻にのぼつて応援したことと思い出し、懐かしさと新しさが入り交じり新鮮な感動に浸った。

体育コースの生徒が繰り広げる「集団行動」は短い練習期間にもかかわらず、大変高度な技術

後輩たちは頑張っている!真面目に取り組んでいる!
生徒数の減少が懸念されているが鹿本高校の魅力をもつとっとと発信して活気あふれる学校でいてもらいたい。全力で応援したい!



令和元年(2019)年度 鹿本高等学校同窓職員一覧

氏名	教科等	卒業校	卒業年
有働 健龍	国語	鹿本	昭48
藤本 新一	数学	鹿本	昭51
伊藤 均	国語	鹿本	昭56
石井 さとみ	事務	鹿本	昭56
相葉 忠臣	数学	鹿本	昭60
永田 美紀	事務	鹿本	昭63
川野 康広	英語	鹿本	平3
永田 明也	事務	鹿本	平5
池尻 由衣	事務	鹿本	平10
田尻 恵大	社会	鹿本	平25

10名・卒業年順

新しい時代を予感させる体育祭